

理解度確認テスト・概論

氏 名

問1. 脳幹の役割として正しいものはどれか。

- ① 学習、知覚、認知、運動、感覚などの高次機能に関わる。
- ② 呼吸、心臓、嚥下の働きなど、生命に関わる基本的な機能を維持する。
- ③ からだの動き、バランス、姿勢の制御を行う。
- ④ 末梢の各器官で得た情報を脳に伝える。
- ⑤ 随意運動や急速眼球運動を調節する。

問2. 炎症の4大主徴に何を加えると五大主徴になるのか、正しいものを選びなさい。

- ① 発赤
- ② 疼痛
- ③ 腫脹
- ④ 機能障害
- ⑤ 熱感

問3. がんに関する文章で、正しいのはどれか。

- ① 上皮性の腫瘍を肉腫という。
- ② 良性腫瘍は膨張性に増殖する。
- ③ 悪性腫瘍では、腫瘍の境界が明瞭である。
- ④ 寛解とは、体内のすべてのがん細胞が根絶されている状態である。
- ⑤ 犬では乳腺腫瘍の8～9割が悪性腫瘍であるといわれている。

問4. 動物看護の目的について正しいのはどれか。

- ① チーム獣医療の一員として安全な獣医療を提供すること。
- ② 安価なコストで獣医療を提供できるようにすること。
- ③ 獣医師が楽に治療できるようアシストすること。
- ④ 動物が人と同様な生活ができるようにすること。
- ⑤ 動物の幸せとは自然に帰ることなので、野生本能を呼び起こさせること。

問5. 高齢動物に関する記述で、正しいのはどれか。

- ① 褥瘡は断続的な圧力が加わることによりできる。
- ② 猫には認知症がない。
- ③ 筋力低下や関節硬化を防ぐために激しい運動をさせるべきである。
- ④ 加齢は仕方ないことなので治療は必要ない。
- ⑤ 感覚が鈍くなるため、なるべくインテリアの配置など変えないほうが良い。

動物疾病学・概論 理解度確認テスト 正答

問1. 脳幹の役割として正しいものはどれか。

- ① 学習、知覚、認知、運動、感覚などの高次機能に関わる。
- ② 呼吸、心臓、嚥下の働きなど、生命に関わる基本的な機能を維持する。
- ③ からだの動き、バランス、姿勢の制御を行う。
- ④ 末梢の各器官で得た情報を脳に伝える。
- ⑤ 随意運動や急速眼球運動を調節する。

問2. 炎症の4大主徴に何を加えると五大主徴になるのか、正しいものを選びなさい。

- ① 発赤
- ② 疼痛
- ③ 腫脹
- ④ 機能障害
- ⑤ 熱感

問3. がんに関する文章で、正しいのはどれか。

- ① 上皮性の腫瘍を肉腫という。
- ② 良性腫瘍は膨張性に増殖する。
- ③ 悪性腫瘍では、腫瘍の境界が明瞭である。
- ④ 寛解とは、体内のすべてのがん細胞が根絶されている状態である。
- ⑤ 犬では乳腺腫瘍の8～9割が悪性腫瘍であるといわれている。

問4. 動物看護の目的について正しいのはどれか。

- ① チーム獣医療の一員として安全な獣医療を提供すること。
- ② 安価なコストで獣医療を提供できるようにすること。
- ③ 獣医師が楽に治療できるようアシストすること。
- ④ 動物が人と同様な生活ができるようにすること。
- ⑤ 動物の幸せとは自然に帰ることなので、野生本能を呼び起こさせること。

問5. 高齢動物に関する記述で、正しいのはどれか。

- ① 褥瘡は断続的な圧力が加わることによりできる。
- ② 猫には認知症がない。
- ③ 筋力低下や関節硬化を防ぐために激しい運動をさせるべきである。
- ④ 加齢は仕方ないことなので治療は必要ない。
- ⑤ 感覚が鈍くなるため、なるべくインテリアの配置など変えないほうが良い。